

神戸市におけるカミツキガメ*Chelydra serpentina*の捕獲記録

上野真太郎¹・笹井隆秀²・長田信人²

¹ 113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻

² 654-0049 兵庫県神戸市須磨区若宮町1-3-5 神戸市立須磨海浜水族園

Record of Snapping turtle, *Chelydra serpentina*, at Kobe City, Hyogo prefecture.

By Shintaro UENO¹, Takahide SASAI² and Nobuto OSADA²

¹ Department of Ecosystem Studies, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, 1-1-1 Yayoi, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8657, Japan

² Kobe Suma Aquarium, 1-3-5, Wakamiya, Suma, Kobe, Hyogo, 654-0049, Japan

カミツキガメ*Chelydra serpentina*は北米および中米原産の淡水ガメで、日本にはペット用に輸入されていたが、現在は2005年に施行された外来生物法における特定外来生物に指定され飼育や販売が禁止されている。日本の野外ではペットとして飼いきれなくなり、放逐されたと考えられる個体がしばしば見つかる。今回、神戸市においてもカミツキガメが捕獲されたのでここに報告する。捕獲場所や個体の大きさ等は下記のとおりである。

2015年3月21日、兵庫県神戸市北区山田町の水田(図1)で農家の方がカミツキガメを確認した。その個体は警察によって捕獲され、神戸市立須磨海浜水族園に持ち込まれた。

カミツキガメのサイズは背甲長316mm、背甲幅271mm、腹甲長255mmであり、体重は10.7kgであった(図2)。安楽死後に解剖したところ、生殖腺の形状よりメスであることを確認した。

農家の方によると3~4年前にも同じ個体を見かけ注意していたとのことで、この水田付近にはこの個体以外はいないようである。カミツキガメは千葉県や東京都で繁殖、定着が確認されているが(Kobayashi et al., 2006; 佐藤・鈴木, 2006), 幸いなことに今回、捕獲された地点では繁殖、定着している可能性は低そうである。



図1. カミツキガメが捕獲された水田(兵庫県神戸市北区山田町) 写真: 発見者提供



図2. 捕獲されたカミツキガメ(雌: 背甲長316mm, 背甲幅271mm, 腹甲長255mm, 体重10.7kg)

引用文献

Kobayashi, R., M. Hasegawa and T. Miyashita. 2006. Home range and habitat use of the exotic turtle *Chelydra serpentina* in the Inbanuma basin, Chiba prefecture, central Japan. *Curr. Herpetol.* 25(2): 47-55.

佐藤方博・鈴木貴司. 2006. 東京都武蔵野地域におけるカミツキガメの確認状況. *爬虫両棲類学会報* 2006(1): 56.(講演要旨)